

医療的ケア児等コーディネーター養成研修等について

[資料2]

1 令和5年度愛知県医療的ケア児等コーディネーター養成研修 修了者内訳

○市町村別修了者数

市町村	職種	人数	小計
1 名古屋市	相談支援専門員	26	37
	看護師	6	
	医師	1	
	児童発達支援管理責任者	1	
	事業主兼指導員	1	
	保育士	1	
	ケースワーカー	1	
2 豊橋市	相談支援専門員	1	1
3 岡崎市	相談支援専門員	1	1
4 一宮市	精神保健福祉士	1	2
	相談支援専門員	1	
5 瀬戸市	保健師	2	2
6 半田市	相談支援専門員	1	1
7 春日井市	相談支援専門員	1	1
8 豊川市		0	0
9 津島市	相談支援専門員	1	2
	保健師	1	
10 碧南市	相談支援専門員	1	1
11 刈谷市		0	0
12 豊田市		0	0
13 安城市	相談支援専門員	1	2
	看護師	1	
14 西尾市	相談員	1	1
15 蒲郡市	医療ソーシャルワーカー	1	1
16 犬山市		0	0
17 常滑市		0	0
18 江南市	相談支援専門員	2	2
19 小牧市	保健師	1	2
	(行政) 助産師	1	
20 稲沢市	相談支援専門員	2	2
21 新城市	相談支援専門員	1	1
22 東海市	相談支援専門員	1	2
	保健師	1	
23 大府市	相談支援専門員	1	2
	保健師	1	

市町村	職種	人数	小計
24 知多市	看護師	1	1
25 知立市	相談支援専門員	1	1
26 尾張旭市	保健師	1	1
27 高浜市		0	0
28 岩倉市	相談支援専門員	1	1
29 豊明市	保健師	1	2
	(行政) 事務職	1	
30 日進市	(行政) 事務職	1	1
31 田原市	相談支援専門員	1	1
32 愛西市	保健師	1	1
33 清須市	看護師	1	2
	(行政) 事務職	1	
34 北名古屋市	相談支援専門員	1	1
35 弥富市	相談支援専門員	1	1
36 みよし市	(行政) 社会福祉士	1	2
	看護師	1	
37 あま市	保育士	1	2
	保健師	1	
38 長久手市	相談支援専門員	1	2
	保健師	1	
39 東郷町		0	0
40 豊山町	保健師	1	1
41 大口町	相談支援専門員	1	1
42 扶桑町	保健師	1	1
43 大治町	相談支援専門員	2	2
44 蟹江町	相談支援専門員	1	2
	(行政) 事務職	1	
45 飛島村	保健師	1	1
46 阿久比町	保健師	1	1
47 東浦町	相談支援専門員	1	1
48 南知多町	保健師	1	1
49 美浜町		0	0
50 武豊町	保健師	1	1
51 幸田町	児童発達支援管理責任者	1	2
	保健師	1	

市町村	職種	人数	小計
52 設楽町		0	0
53 東栄町		0	0
54 豊根村		0	0
55 あいち医療的ケア児支援センター	看護師	1	1
56 青い鳥医療的ケア児支援センター	看護師	1	1
57 三河青い鳥医療的ケア児支援センター	看護師	1	1
58 にしおわり医療的ケア児支援センター	看護師	2	2
59 信愛医療的ケア児支援センター	児童発達支援管理責任者	1	2
	看護師	1	
60 にじいろ医療的ケア児支援センター	看護師	1	2
	児童指導員	1	
61 だいでう医療的ケア児支援センター	管理栄養士	1	2
	事務員	1	
合計			107

○職種別修了者数

職種	修了者数	割合
相談支援専門員	52人	48.6%
保健師	18人	16.8%
看護師	17人	15.9%
相談員／支援員	1人	0.9%
その他	19人	17.8%
計	107人	100.0%

○平成30年から令和5年度までの修了者数 573人
 (R5.4現在 配置人数／修了者数 326人／466人)

2 令和5年度 医療的ケア児等コーディネーター養成研修 日程表

会場：中区役所ホール（講義）、愛知県自治研修所4階（演習）

〔資料2〕

日付	時間	科目	講師
1日目 10月11日（水）	9：05～9：20	受付	
	9：20～9：25	挨拶・オリエンテーション	
	9：25～10：20	総論	社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 氏
	10：30～11：50	計画作成のポイント	社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 氏
	11：50～12：50	昼休憩	
	12：50～13：45	福祉Ⅰ	NPO法人ひなたの物語り 代表理事 神谷 日出明 氏
	13：55～14：50	福祉Ⅱ	7iriser株式会社 代表取締役 澤野 由佳 氏
	15：00～15：30	福祉Ⅲ①	あいち小児保健医療総合センター保健センター保健室室長補佐 森本 光代 氏
	15：35～16：00	福祉Ⅲ②	一般社団法人医療的ケアPPS.lab 代表理事 飯村 紫帆 氏
16：10～17：05	ライフステージにおける支援Ⅱ	社会福祉法人大同宏緑会 理事長 水野 美穂子 氏	
2日目 10月12日（木）	9：05～9：20	受付	
	9：20～10：45	医療Ⅰ	医療療育総合センター中央病院 小児神経科部小児神経科 医長 山田 桂太郎 氏
	10：55～12：20	医療Ⅱ	7iriser株式会社 代表取締役 澤野 由佳 氏
	12：20～13：20	昼休憩	
	13：20～15：05	本人・家族の思いの理解	田原市障害者総合相談センター センター長 新井 在慶 氏
	15：15～16：10	支援体制整備	田原市障害者総合相談センター センター長 新井 在慶 氏
16：20～17：15	ライフステージにおける支援Ⅰ	社会医療法人宏潤会 大同病院 看護部看護科 師長 加藤 衣津美 氏	

日付	時間	科目	講師
3日目 11月8日（水）	9：05～9：20	受付	
	9：20～9：25	挨拶・オリエンテーション	
	9：25～10：00	計画作成のポイント	社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 氏
	10：10～12：10	演習（計画作成）【全体】	戸枝 陽基 氏（社会福祉法人むそう） 他、ファシリテーター 新井 在慶 氏（田原市障害者総合相談センター）、今西 潤子 氏（NPO法人ひなたの物語り） 梅本 早千穂 氏（相談支援センター夢うさぎ）、澤野 由佳 氏（7iriser株式会社） 鈴木 陽一郎 氏（相談支援センターピリブ）、野崎 貴詞 氏（社会福祉法人榎の木福祉会） 細矢 佳宏 氏（7iriser株式会社）、安井 隆光 氏（株式会社Loving Look） 長坂 利幸 氏（刈谷市立刈谷特別支援学校） 森山 裕司 氏（社会福祉法人むそう）、品川 佳子 氏（オリーブ在宅クリニック） 近藤 智子 氏（南部地域療育センターそよ風）
	12：10～13：10	昼休憩	
	13：10～14：20	演習（計画作成）【全体】	
14：30～17：10	演習（計画作成）【グループワーク】		
4日目 11月9日（木）	9：05～9：20	受付	
	9：20～12：10	演習（事例検討）【グループワーク】	
	12：10～13：10	昼休憩	
	13：10～16：50	演習（事例検討）【グループワーク】	
	16：50～17：10	まとめ 修了証書交付	

3 令和5年度医療的ケア児等コーディネーターフォローアップ研修開催状況について

【資料2】

【昨年度との主な変更点】

令和3・4年度は名古屋市と共同で実施しましたが、令和5年度は各医療的ケア児支援センターと共同で実施します。

センター名	にしおわり医療的ケア児支援センター	あいち医療的ケア児支援センター	三河青い鳥医療的ケア児支援センター	信愛医療的ケア児支援センター	青い鳥医療的ケア児支援センター	にじいろ医療的ケア児支援センター	だいでう医療的ケア児支援センター (名古屋市主催)
日時	令和5年12月8日(金)	令和5年12月14日(木)	令和5年12月18日(月)	令和5年12月27日(水)	令和6年2月15日(木)	令和6年3月7日(木)【予定】	令和5年12月2日(土)
	10:30~16:00	10:00~16:00	10:00~16:00	10:00~16:00	10:00~16:00	13:00~17:30	13:00~17:10
場所	一宮医療療育センター 旧尾西記念病院1階会議室	愛知県医療療育総合センター 講堂	愛知県西三河総合庁舎 704会議室	信愛医療療育センター 多目的室	青い鳥医療療育センター 講堂	重心施設にじいろのいえ	だいでうクリニック 5階 講堂
対象市町村 (圏域)	一宮市 稲沢市	春日井市 犬山市 江南市 小牧市 岩倉市 大口町 扶桑町 瀬戸市 尾張旭市 豊明市、日進市 長久手市 東郷町	豊田市 みよし市 岡崎市 幸田町	豊橋市 豊川市 蒲郡市 田原市 新城市 設楽町 東栄町 豊根村	清須市 北名古屋 豊山町 津島市 愛西市 弥富市 あま市 大治町 蟹江町 飛鳥村	半田市 常滑市 東海市 大府市 知多市 阿久比町 東浦町 南知多町 美浜町 武豊町、西尾市 碧南市 刈谷市 安城市 知立市 高浜市	名古屋市
参加者数	13名	16名	8名	20名	24名	40名(定員)	30名
主な内容	<p>【講義】</p> <p>①医ケア法の基本理念について (県障害福祉課医療療育支援室)</p> <p>②豊橋市の取組 医療的ケア児の在籍する保育園・学校 等への看護師派遣について (豊橋市福祉部障害福祉課)</p> <p>③豊橋市障害児看護支援事業について (訪問看護ステーションさわやか 管理者)</p> <p>④「医療的ケア児支援法」ができて、 何が変わったのか…、何を 変えるのか… (福)櫻の木福祉会 野崎氏※</p> <p>【演習】</p> <p>⑤事例検討 (福)櫻の木福祉会 野崎氏※ (福)きそがわ福祉会 梅本氏※</p> <p>※ 愛知県医療的ケア児等アドバイザー</p>	<p>【講義】</p> <p>①医ケア法の基本理念について (県障害福祉課医療療育支援室)</p> <p>②小牧市の医療的ケア児等支援の現状 (小牧市福祉部障がい福祉課)</p> <p>③小牧市の医療的ケア児等コーディネーター としての取組 (福)小牧市社会福祉協議会)</p> <p>④長久手市における医療的ケア児支援の 取組 (長久手市子ども部子ども家庭課)</p> <p>⑤医療的ケア関連機器・資料の展示</p> <p>⑥私達親子の24年間と日常の医療的ケア (春日井市肢体不自由児者父母の会)</p> <p>【演習】</p> <p>⑦事例検討 (有)心の泉 中山氏※</p> <p>※ 愛知県医療的ケア児等アドバイザー</p>	<p>【講義】</p> <p>①医ケア法の基本理念について (県障害福祉課医療療育支援室)</p> <p>②支援体制整備について みよし市の医療的ケア児支援の考え方 (みよし市福祉部福祉課)</p> <p>③医療的ケアさぼりと部会の取組等につ いて (一社)キッズラババルカ相談支援専門員)</p> <p>④幸田町の医療的ケア児の支援体制に ついて報告 (株)Loving Look 安井氏※</p> <p>【演習】</p> <p>⑤事例検討 (株)Loving Look 安井氏※ (7iriser(株) 澤野氏※)</p> <p>※ 愛知県医療的ケア児等アドバイザー</p>	<p>【講義】</p> <p>①医ケア法の基本理念について (県障害福祉課医療療育支援室)</p> <p>②地域の支援体制について(豊橋市) (相談支援センターピリープ鈴木氏※)</p> <p>③地域の支援体制について(豊川市) (豊川市障害者相談支援センター所長)</p> <p>【演習】</p> <p>④事例検討 (相談支援センターピリープ 鈴木氏 ※)</p> <p>※ 愛知県医療的ケア児等アドバイザー</p>	<p>【講義】</p> <p>①医ケア法の基本理念について (県障害福祉課医療療育支援室)</p> <p>②医療的ケア児・重症心身障害児の退院 から在宅生活(1)(2) ～地域生活を支えるサービスなど～ (一社)全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長)</p> <p>【演習】</p> <p>③事例検討 (福)櫻の木福祉会 野崎氏※ (一社)全国手をつなぐ育成会連合会 常務理事兼事務局長)</p> <p>※ 愛知県医療的ケア児等アドバイザー</p>	<p>【講義】(予定)</p> <p>①医ケア法の基本理念について (県障害福祉課医療療育支援室)</p> <p>②医療的ケア児支援法の大切さ、本人や ご家族の思いを大切にされたコーデ ィネーターについて (特非)ひなたの物語り 神谷氏※</p> <p>【演習】(予定)</p> <p>③事例検討 (特非)ひなたの物語り 神谷氏※ (特非)ひなたの物語り 今西氏※ (福)ひかりのいえ 大南氏※)</p> <p>※ 愛知県医療的ケア児等アドバイザー</p>	<p>【講義】</p> <p>①医療的ケア児の制度動向と名古屋市の 支援策について</p> <p>②だいでう医療的ケア児支援センター の取組について</p> <p>③スーパーバイザーの役割と活動状況 について</p> <p>【演習】</p> <p>④医療的ケアの実体験講習</p> <p>⑤事例検討</p>
	感想 (抜粋)	<p>・医ケア法の基本理念を再確認できた。 ・看護師派遣で子が安心して通う場所が でき、家族の負担軽減につながってよい 仕組みだと感じた。 ・症例をおけていただいたので、学校の 取組み、メリット、デメリットを知る ことができた。 ・エピソードをたくさん聞いて話に説得 力があつた。子どももまんなかの支店で支 援をしていきたいと思った。 ・他市の医ケア法と意見交換できてよ かった。</p>	<p>・当事者団体との懇談会が興味深く、そ こでの意見を施策に反映されていること に関心した。 ・医ケア児支援の難しさを、問題などリ アルな話を聞くことができ、よかった。 ・他市の取組みを知り、自分の所との違 いを比較し、新たな視点を取り入れたい と思った。 ・保護者の生の声、リアルな声が聞けて よかったです。 ・事例をもとに医療と福祉(訪看とヘル パー)の活用を考える良い機会となつた。</p>	<p>・1人1人個性に配慮し、かつスピー ディーに動き、安全・安心して暮すこと を第一に考えて動くという考えに共感し た。紙面上だけでは分りにくく、実際 見て、リアリティを持って検討するこ うな点も共感した。 ・1人1人の目標設定、その目標へどう 動いていくか、サポートは何が必要か考 えていく必要があり、切れ目なく関わる ことが大切だと思った。目に見えて分か るフローチャートは分かりやすく良いな らと思った。 ・子が中心、主役という視点をつい忘れ がち(親支援に走りがち)なので、そこ に立ち返る意識付けになった。</p>	<p>・意志決定支援について、家族、支援者 の思いになっていないかという部分に ハッとさせられました。 ・個別支援だけでなく、市としての大き なとりくみについて知ることができ、ま ずは知ってもらうことが大切であると思 いました。 ・退院前カンファレンスの経験がほとん どなかったので、よい経験になりました。 ・心だけでなく、行政、病院など様々 な立場からの幅広い意見が聞けて、よ くも勉強になった。 ・皆さんの前のめりな姿勢がすごく刺激 をいただきました。</p>	<p>・退院する前から、自宅の生活を見据え て支援体制を構築していく大切さを感じ た。 ・子どもが当たり前に受けられる権利を 守っていく大切さを改めて実感した。 ・複数の支援者が関わり支援していくこ との必要性を学ぶことができた。 ・初めて聞く制度や事業もあり、この地 域で使える制度について、再度調べた い。 ・行政と一緒に共同していくことは難し い現状ではあるが、この研修を受けて、 前例を作りたいと思った。 ・1日がすごく短く感じた。他市町の コーディネーターと地域の課題を共有で きる場であった。</p>	

【参考】令和5年4月時点の医療的ケア児等コーディネーターの配置状況等

〔資料2〕

医療的ケア児等コーディネーター配置状況内訳(令和5年4月時点)

○市町村別配置状況

市町村	配置人数	内 訳				
		相談支援 専門員	保健師	相談員/ 支援員	看護師	その他
1 名古屋市	105	70	8	3	14	10
2 豊橋市	12	7	3	0	1	1
3 岡崎市	6	5	0	0	1	0
4 一宮市	8	4	1	1	0	2
5 瀬戸市	8	3	3	0	1	1
6 半田市	4	2	2	0	0	0
7 春日井市	5	5	0	0	0	0
8 豊川市	3	2	0	0	1	0
9 津島市	6	3	2	0	0	1
10 碧南市	2	2	0	0	0	0
11 刈谷市	6	5	0	0	0	1
12 豊田市	5	4	0	0	0	1
13 安城市	8	5	0	1	1	1
14 西尾市	2	2	0	0	0	0
15 蒲郡市	7	5	1	1	0	0
16 犬山市	3	2	1	0	0	0
17 常滑市	4	2	2	0	0	0
18 江南市	5	0	1	2	0	2
19 小牧市	2	2	0	0	0	0
20 稲沢市	9	6	2	0	0	1
21 新城市	2	0	2	0	0	0
22 東海市	1	0	1	0	0	0
23 大府市	4	2	2	0	0	0
24 知多市	5	1	2	0	1	1
25 知立市	1	0	1	0	0	0
26 尾張旭市	5	1	3	0	0	1
27 高浜市	4	0	1	3	0	0

市町村	配置人数	内 訳				
		相談支援 専門員	保健師	相談員/ 支援員	看護師	その他
28 岩倉市	4	3	1	0	0	0
29 豊明市	4	1	1	0	0	2
30 日進市	3	3	0	0	0	0
31 田原市	4	3	1	0	0	0
32 愛西市	5	1	4	0	0	0
33 清須市	8	0	6	1	1	0
34 北名古屋市	6	5	1	0	0	0
35 弥富市	7	6	1	0	0	0
36 みよし市	6	2	2	0	1	1
37 あま市	4	3	1	0	0	0
38 長久手市	3	1	1	0	0	1
39 東郷町	3	0	3	0	0	0
40 豊山町	1	0	1	0	0	0
41 大口町	5	3	1	0	0	1
42 扶桑町	4	2	0	1	1	0
43 大治町	5	2	3	0	0	0
44 蟹江町	2	1	1	0	0	0
45 飛島村	4	1	1	0	0	2
46 阿久比町	2	0	2	0	0	0
47 東浦町	2	1	1	0	0	0
48 南知多町	5	1	4	0	0	0
49 美浜町	2	1	1	0	0	0
50 武豊町	1	1	0	0	0	0
51 幸田町	1	0	0	0	0	1
52 設楽町	2	1	1	0	0	0
53 東栄町	1	0	1	0	0	0
54 豊根村	—	0	0	0	0	0
計	326	182	77	13	23	31

○職種別配置状況

職種	人数	割合
相談支援専門員	182	55.8%
保健師	77	23.6%
看護師	23	7.1%
相談員/支援員	13	4.0%
その他	31	9.5%
計	326	100.0%

○配置の推移

配置年度	人数	増減	市町村
令和元年度	117	—	48
令和2年度	181	+64	53
令和3年度	211	+30	53
令和4年度	266	+55	53
令和5年度	326	+60	53